

見よまい、読もまい

だんだん

2024年版

編集・発行

障がい者総合支援センター 暖

〒471-0065 豊田市平芝町 5-13

TEL 0565-37-1781

FAX 0565-37-1737

E-mail dan001@hm7.aitai.ne.jp



今年の表紙は2024年6月豊田中日相撲甚句会の方との交流です。
聴きなれない、楽しい歌詞の甚句や三味線の披露にみなさん興味津々
でした。グループ対抗紙相撲大会では力士代表が大銀杏のカツラを
被って土俵に上がり、熱戦を繰り広げました。

来てくださったみなさん、ありがとうございました！

今回の紙面

見る・学ぶ・遊ぶ

- ✧ 豊田市博物館
- ✧ 駅取材日記



体験する

- ✧ 豊田市本多記念民芸の森

だんページ

- ✧ 暖の園芸日記
- ✧ 施設紹介

買う・食べる

- ✧ 花屋のグリーンピース
- ✧ はっぴーバウム
- ✧ うめつぼ広場

フリーマーケット





豊田市博物館

平記者と小山記者は新しく小坂町にオープンした豊田市博物館に取材に行きました。
「みんなでつくる」をテーマにした博物館です。



1階には『常設展』と豊田市の先進技術が展示された『えんにち空間』
2階には図書コーナーやカフェ、売店があります。
受付で撮影許可の腕章を受け取り、さあ出発です。



1階の常設展のテーマは「とよたの自然と人々の営み」ということで、巨大なジオラマで豊田の自然が再現されていました。博物館の中で一番大きな展示だそうです。二人の記者も大きさにびっくりです！



カッコいいラッピングカーなど様々な展示がありました。展示は変わっていくそうで、展示の変化を楽しむのも魅力の一つだと取材でわかりました。



長いスロープを使っていざ2階へ！



スロープから常設展中央の巨大な展示棚が見えます。
ここからの眺めは壮観です。双眼鏡も設置されているので、何があるか覗いてみてはいかがでしょうか！



スロープを使うのは少し疲れて大変という方は、車いす3台は入る大きなエレベーターもあるので、安心です。



1階にも2階にもバリアフリーのトイレが完備されています。



2階にあるショップには、豊田産の蜂蜜や土器をイメージしたお菓子など、素敵な商品がずらり。ぜひ一つお土産にどうぞ！



2階のカフェでは博物館カレーやミュージアムサンド等のフードメニューを食べられるそうです。おしゃれですね。

豊田市博物館

豊田市小坂本町5丁目80

TEL : 0565-85-0900

開館時間：10:00～17:30

休館日：月曜日（祝日は開館）、展示替え期間、年末年始



桂馬記者の駅取材日記



～土橋駅～

桂馬記者がさまざまな駅をめぐり、徒然なるままに記事を書く、その名も「桂馬記者の駅取材日記」。今回は、大地記者と共に、名古屋鉄道三河線「土橋駅」とその周辺を取材しました。



土橋駅は、名古屋鉄道三河線です。豊田市の猿投駅から碧南市の碧南駅までを結ぶ鉄道路線で、2010年に4代目駅舎が竣工され橋上駅舎化されました。



梅坪駅から乗車し土橋駅に到着。南北に出入り口があり、エスカレーターや車いす対応エレベーターが設置され、階段には手すりがあり安心して利用できます。



駅に併設された多目的トイレは明るく十分な広さで、とても使いやすそうです。改札口を出た後も、南口1階に車いす対応のトイレがあり便利です。



電車のボディーに車いすとベビーカーのマークが表示されている扉から乗車すると、専用のフリースペースがあります。広々とした車いすのスペースから、車窓の風景を楽しむ桂馬記者と電車の揺れやシートの感触を楽しむ大地記者です。

電車スポット

鉄道ファンの桂馬記者は、プラットホームで電車を観覧。他に、南北の出入り口にあるロータリーからや、2階フロアーの窓から、場所や角度を変えて電車や駅の風景を楽しむことができます。



浄土宗 法雲寺

法雲寺は土橋町内唯一の寺院です。こちらでは介護に関わる人の支援とつながり作りを目指し「介護者のやすらぎカフェ」を開催しています。介護に関心のある方や相談したい方は、どなたでも気軽に話しあえるそうです。門の前はスロープになっていて車いすも利用しやすいです。



境内にあった大樹を見つけ思わず触れてみました。自然のパワーを感じる大地記者です。



土橋駅構内は、改装されとても綺麗です。駅周辺は舗装されていて車いすでも移動しやすく、郵便局・交番・コンビニエンスストアなどがあり生活しやすい魅力的な地区です！



電車を見るなら魅力いっぱいの土橋駅へ、皆さん、遊びに出掛けてみてはいかがでしょうか。

名古屋鉄道 土橋駅
豊田市土橋町8丁目145番地

法雲寺
豊田市土橋町8丁目6番地
TEL:0565-28-3965

豊田市本多記念民芸の森



豊田市本多記念民芸の森には、民芸の普及や古陶磁の研究などに取り組んだ本多静雄氏（豊田市名誉市民）が収集した、民芸品や建造物などが保管されています。

芸術の秋を取材しようと、中条記者と大山記者が訪れました。



『駐車場』



駐車場は広く、障がい者用駐車スペースが2台分あります。車いすの方でも安心して乗り降りできます。

『多目的トイレ』



駐車場のすぐ隣にある多目的トイレは、車いすの方でも利用できる広い作りです。

『散策路』



整備されているため、歩きやすく、車いすでもスムーズに回れます。

森のいきもの

～小さい森の獣民（じゅうみん）～

本多 晋一郎

々も生息しているであろう、小森の獣民たちの輪郭作品です。

アナグマ(ムジナ) タヌキ
アライグマ イタチ(テン)
ハクビシン モグラ
キツネ ネズミ



森の中に、動物発見!!
キツネやタヌキなど、森に生息する動物を描いた、動物パネルが展示されていました。

○田舎家「青佳居（せいすいきょ）」



建物の中には、平戸橋で活躍されていた陶芸家の方々が紹介されています。中条記者は、陶芸作品に興味津々です。

○旧海老名三平宅（市指定文化財）



この地域の江戸時代後期の小農家の様子を示す建物です。

○狂言舞台



本多静雄氏は狂言が好きで、「陶器と桜を観る会」では、舞台を使って狂言などが上演されていました。

○体験コーナー（管理棟）

季節の貼り絵タペストリーを作ろう

白和紙に描いた柄に小原和紙の色紙を貼り、タペストリーを作ります。季節ごとの図柄を用意しておりますので、いつでも体験出来ます。

（ただし、イベント時など休止させていただく場合があります）
体験料：100円（所要時間：20分程度）
受付時間：10時～15時
場所：民芸の森管理棟 談話室

豊田市本多記念民芸の森では、様々なイベントが開かれています。ちぎり絵を得意とする中条記者と大山記者は、貼り絵タペストリーの手作り体験に参加しました。



民芸品や古民家、創作体験に興味のある方、豊田市本多記念民芸の森へお出かけください。



豊田市本多記念民芸の森

豊田市平戸橋町石平60-1

TEL：0565-46-0001

開館時間：9:30～17:00

休館日：月曜日（祝日の場合は開館）、
年末年始

体験する

花屋のグリーンピース

日南町にある「花屋のグリーンピース」。お店のインスタグラムをチェックし、素敵なブーケに心奪われた磯村記者。お花が好きな稲垣さんを誘って、お店に行ってきました。



駐車場は店舗前と店舗裏にあります。
ウェルキャブ車も安心して利用できました。



お店の入り口前にスロープがあり車いすの方もスムーズに移動できます。



お店に入ると、磯村記者注目のブーケのサンプルがたくさん飾られています。季節に合わせて様々なお花でブーケをつくるそうです。この日はバラのブーケがたくさんありました。
稲垣さんも素敵なブーケにくぎ付けです。



お父さんへのプレゼントを買うことにした磯村記者。店員さんに相談してみると、プリザーブドフラワーをおすすめしてくれました。



青いバラの鉢植えタイプのものに決めた磯村記者。
悩むのも楽しいですね☆



店員さんからラッピングしてもらった商品を受け取り笑顔がこぼれる磯村記者。

最新情報はInstagramをチェック
してみてください♪

店員さんに聞いてみた！

- Q プリザーブドフラワーって
なんですか？
A 特殊な加工を施し、きれいな状態
のまま長期保存ができる花です。
水あげなどのお手入れも不要で
す。いろいろな花がありますが、
特にバラのカラーバリエーショ
ンが豊富ですよ！



メッセージカードは1商品につき1枚無料で
つけることができ、数種類の中から好きなもの
を選べます。



花屋のグリーンピース

豊田市日南町4-114

TEL : 0565-31-6268

営業時間：10：00～18：00

金土は19：00閉店

定休日：月曜日+不定休

(詳細はHP、Instagramをご確認ください)

自家製粉玄米粉のバウムクーヘンのお店

はっぴーバウム

田中記者と神田記者が四郷町にある「はっぴーバウム」取材してきました。
暖から車で10分程のところにあるバウムクーヘン専門店です。



すっきりとしたお洒落な外観です。
駐車場が広々としていて、大きい車でも停めやすいです。



駐車場から階段を使わず、
店内に入れます。



親切な店員さんがドアを広く
開けて出迎えてくださいました。



店内は、木目調で優しい雰囲気です。
季節限定商品や袋詰め商品など種類も豊富で、
自宅用はもちろんのこと、手土産にも最適です。



見やすいように商品を近くに持ってきてくださいました。どれもとてもおいしそうで、迷ってしまう神田記者です。



ガラス越しに作っている様子を見ることができます。タプタプとしたたっぷりの生地が流れる様子は、時間を忘れてつい、見入ってしまいます。



田中記者は桃のバウム、神田記者はいろいろな味が楽しめる詰め合わせをお土産に購入しました。外に出ると、バウムクーヘンを焼いている甘い香りが一面に漂い、幸せな気持ちに包まれました。

はっぴーバウム

豊田市四郷町西山76-19

TEL : 0565-85-8150

営業時間 : 10:00~17:00

定休日 : 火・水曜日



うめつぼ広場フリーマーケット



梅坪台交流館で開催されているフリーマーケットを、日比記者と村井記者が取材してきました。地域の人の交流の場づくり、梅坪地区を盛り上げようという思いから立ち上がった「うめつぼ広場実行委員会」が、毎月第2水曜日に開催しています。

「誰でも何でも相談でき、助け合える地域」をめざしているそうです。



ハンドメイド品のお店がたくさん出店しています。



交流館入口は、段差が無く車いすでもスムーズに入れます。館内もバリアフリーです。多目的トイレは、1階に2室完備されています。



うめつぼ広場フリーマーケットと同時に、『うめつぼ保健室』を開催しています。豊田地域医療センター、豊田地域ケア支援センター、豊田市健康づくり応援課による無料相談会。地域のお医者さん、看護師さん、保健師さんが、暮らしの中での健康や育児の困り事を聞いてくれます。病院に行くほどではないけれど相談したいことがあれば、誰でも気軽に相談できます。



待ってます♪

梅坪台交流館

豊田市梅坪町1-15

TEL : 0565-31-0402

開館時間 : 9:00~21:00

休館日 : 月曜日

うめつぼ広場フリーマーケット

場所 : 梅坪台交流館、ロビー、中会議室

開催日 : 第二水曜日

開催時間 : 10:00~12:00

(年4回程度 土日開催あり)



暖の園芸日記



園芸好きの那須さんが、暖の園芸活動を紹介するコーナー！

今年は、甘長とうがらしを育てました！



土をかき混ぜるのは大好きです。
とても楽しいです。



甘長とうがらしの苗を自分で
植えてみました！！



草取りも得意です！
上手に取りました！



甘長とうがらしの実を握っ
て、ひっぱります。



上手にとれた～！



大きな実ができた～



甘長とうがらしの実にタフロープ
を結んで引っ張りました！



ほかにも、いろいろな野菜や草花を育てています！
暖にお越しの際はぜひ見に来てくださ～い！



豊田市障がい者総合支援センター 暖

暖は、障がいのある方が通う施設（生活介護事業所）です。
「どんなに障がいが重くても、社会の中で役割をもつ」を
をモットーに、地域の中で一人ひとりが自分らしく充実した
生活を、楽しく安心して過ごせるようサポートしています。



暖の1階に
あります！

おしゃれな雑貨屋さん だんのちいさなお店



手づくり雑貨のお店です。
世界にひとつの素敵な雑貨に出会えます。

グループ活動で利用者一人ひとりが役割を持って手作りした雑貨を販
売しています。
羊毛、小麦粉、牛乳パックから生まれた雑貨がたくさんあります！
近くにお越しの際に、ぜひお立ち寄りください。

《開店時間》10:00～17:00（土、日、祝日のぞく）
豊田市平芝町5-13 TEL: 0565-37-1781
e-mail: dan001@hm7.aitai.ne.jp FAX: 0565-37-1737
ホームページ: <http://www.fukushijigyodan.toyota.aichi.jp>



※名鉄豊田線「梅坪駅」から徒歩20分。

愛知環状鉄道「愛環梅坪駅」から徒歩20分。

※車でのお越しの際は、職員駐車場をご利用ください。

車椅子の方、歩行障がいのある方は、暖・第二ひまわり敷地内の乗降場所へ誘導いたしますので、
職員にお知らせください。

“だんだん”ってなに？

「だんだん」は、暖の新聞サークルがつくっている新聞です。施設名の「暖(だん)」と出雲弁の「ありがとう」という意味を含んでいます。

暖のことを多くの人に伝え、重症心身障がいの方でも安心して利用できる場所を紹介することを目的としています。

サークルメンバーが、地域のお店・公共施設などへ出かけ取材活動を行います。『お店の雰囲気は？』『店員さんはどんな人？』『車いすで利用はしやすい？』など、メンバーそれぞれの視点で取材をします。自分の得意なことを自分の役割とし、一人ひとりの魅力を活かして取材をし、メンバーの笑顔を添えて取材協力先や公共施設などに置かせてもらっています。また、豊田市福祉事業団のホームページからもご覧いただけます。

新聞サークルメンバー紹介



鈴木 桂馬 さん



杉浦 大地 さん



村井 千明 さん



大山 賢悟 さん



磯村 夏海 さん



平 英晃 さん



中条 彰宏 さん



神田 都 さん



小山 泰一 さん



日比 裕美 さん



田中 知子 さん

